

やさいレポート（令和8年7月号）



キャベツ



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○84 円/kg（7月4日）

➢ 平年比：100%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○180 円/kg

（6月12日全国平均）

➢ 前月比：81%、平年比：107%

➢ 東京：197 円（1玉）

➢ 大阪：253 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月 9/20）

➢ 大阪：3/10（前月 1/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○475 g/人（5月全国平均）

➢ 前月比：107%

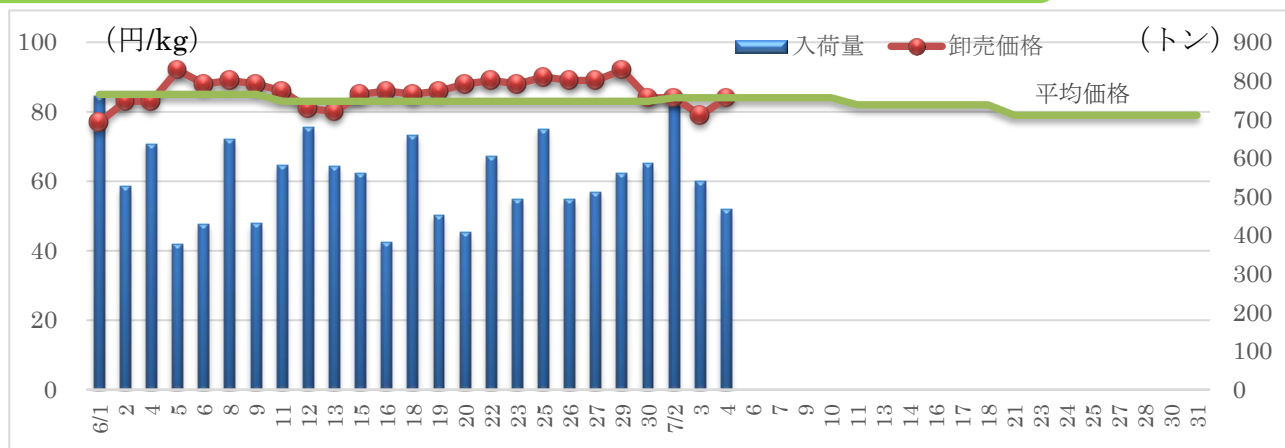
➢ 前年同月比：89%

○5,293 g/人（2025 年年間）

➢ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

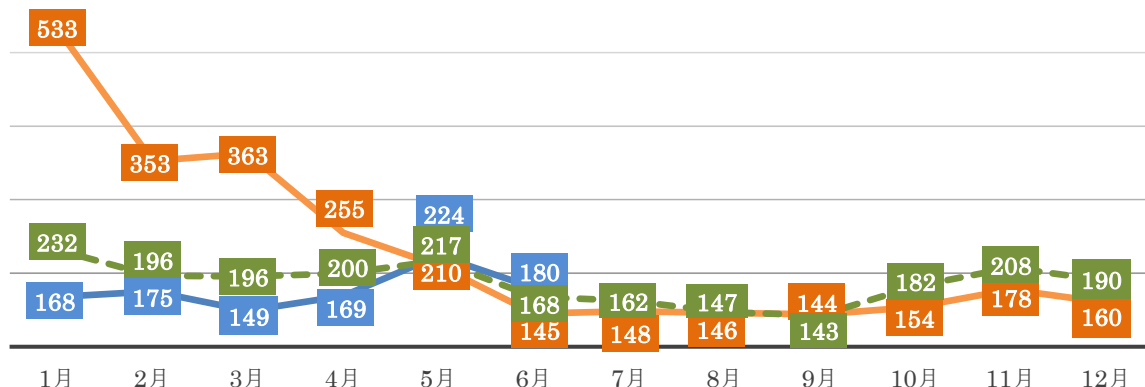
4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移

(円/kg)

— 令和8年 — 令和7年 - - - 平年



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進捗	出荷進捗
北海道南幌町 (5/21)	前年並み	平年並み	平年並み	-
岩手県いわて (6/5)	前年並み	-	平年並み	-
群馬県嬬恋村 (6/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
東京都練馬区 (4/13)	減少	不良	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県嬬恋村：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

		週別の天候		
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

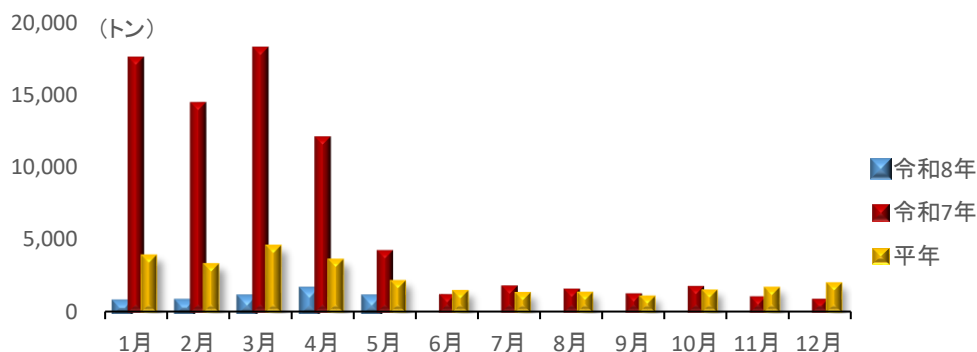
○918トン (5月輸入量)

➢ 前年同月比：22%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、千葉・茨城産主体の入荷となった。各産地とも生育はおおむね順調であったことから、中旬までは平年並みの価格となった。下旬は千葉・茨城産が終盤で減少したことから、平年を上回った。

7月は、千葉・茨城産から群馬・岩手産に移行される。両産地とも生育はおおむね順調なことから、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課



だいこん



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○**147 円/kg**（7月4日）

➢ 平年比：131%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○**200 円 /kg**

（6月12日全国平均）

➢ 前月比：104%、平年比：99%

➢ 東京：233 円（1本）

➢ 大阪：270 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：4/20（前月 5/20）

➢ 大阪：1/10（前月 1/10）
（機構調べ）

3. 家計消費動向

○**238g/人**（5月全国平均）

➢ 前月比：96%

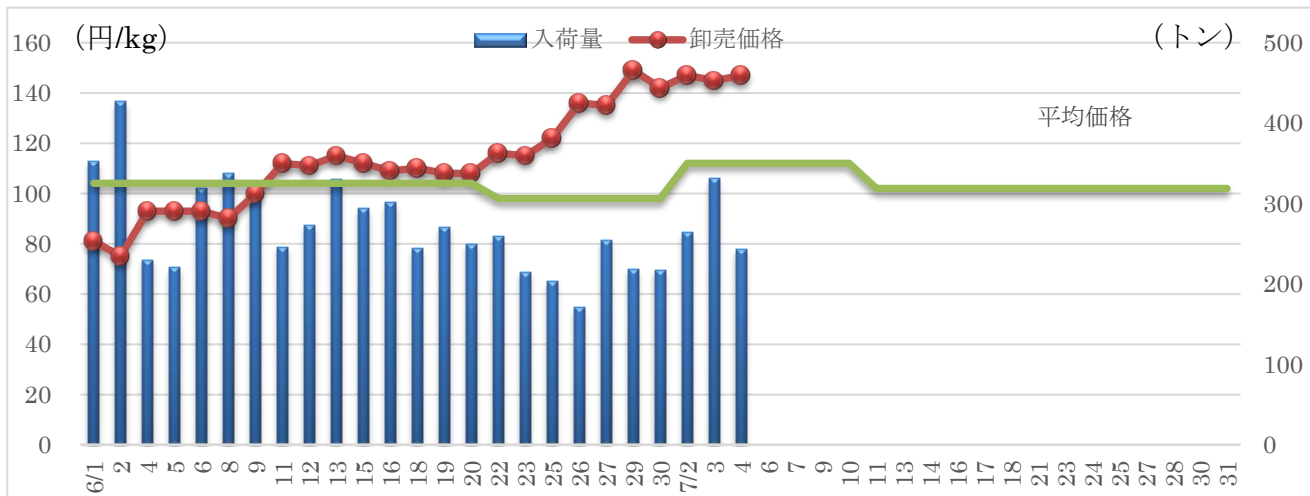
➢ 前年同月比：95%

○**3,417g/人**（2025年年間）

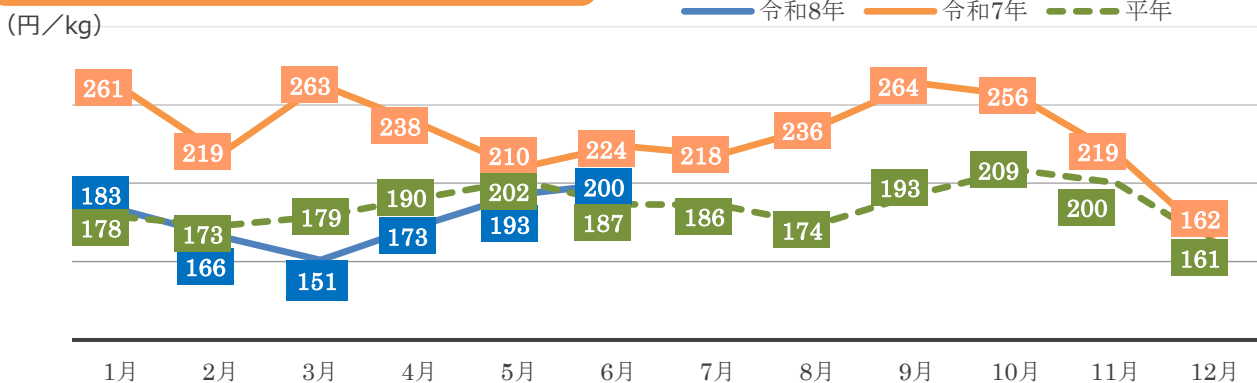
➢ 前年比：100%

（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県おいらせ (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



青森県おいらせ：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

週別の天候				
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

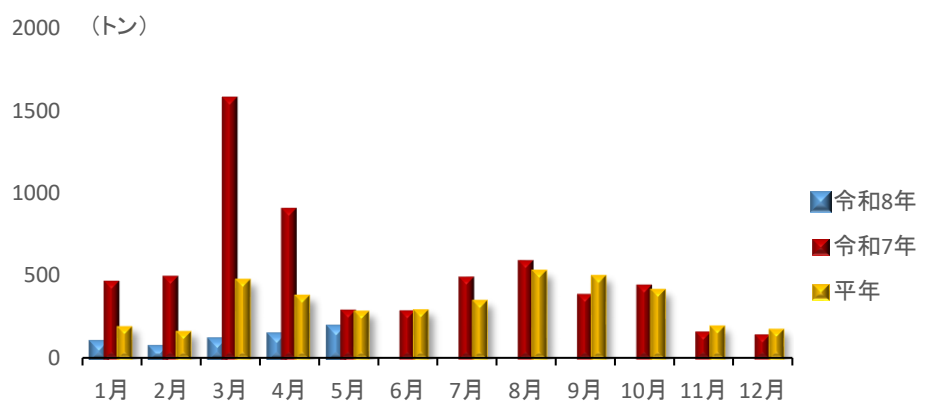
○174トン (5月輸入量)

➢ 前年同月比：61%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 158トン
- 2位 豪州 8トン
- 3位 オランダ 6トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、青森産主体の入荷となった。産地によってはにんじんの作業と重なったり、降雨の影響で出荷が減少したことなどから、上旬の価格は平年を下回っていたが、旬を追うごとに上昇して下旬は平年を上回った。

7月は、青森産に加えて北海道産も増量される。両産地とも生育順調で、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課



たまねぎ



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○150 円/kg（7月4日）

➤ 平年比：102%

○7月の価格見通し

平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○290 円/kg

（6月12日全国平均）

➤ 前月比：66%、平年比：94%

➤ 東京：267 円（3玉）

➤ 大阪：295 円（3玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：9/20（前月7/20）

➤ 大阪：6/10（前月3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○488g/人（5月全国平均）

➤ 前月比：106%

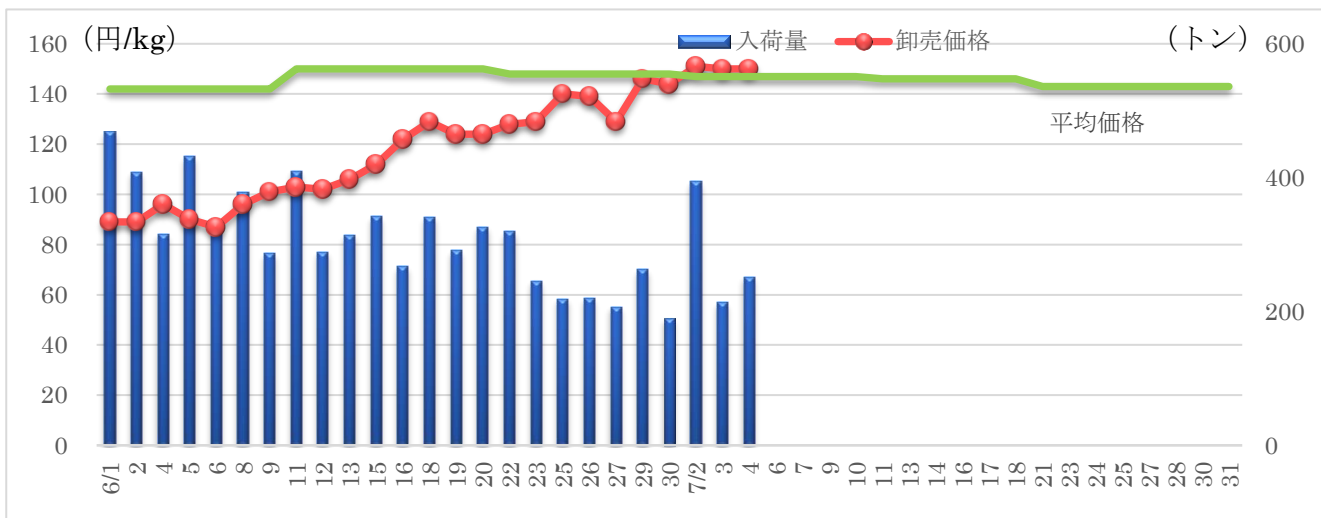
➤ 前年同月比：105%

○5,007g/人（2025年年間）

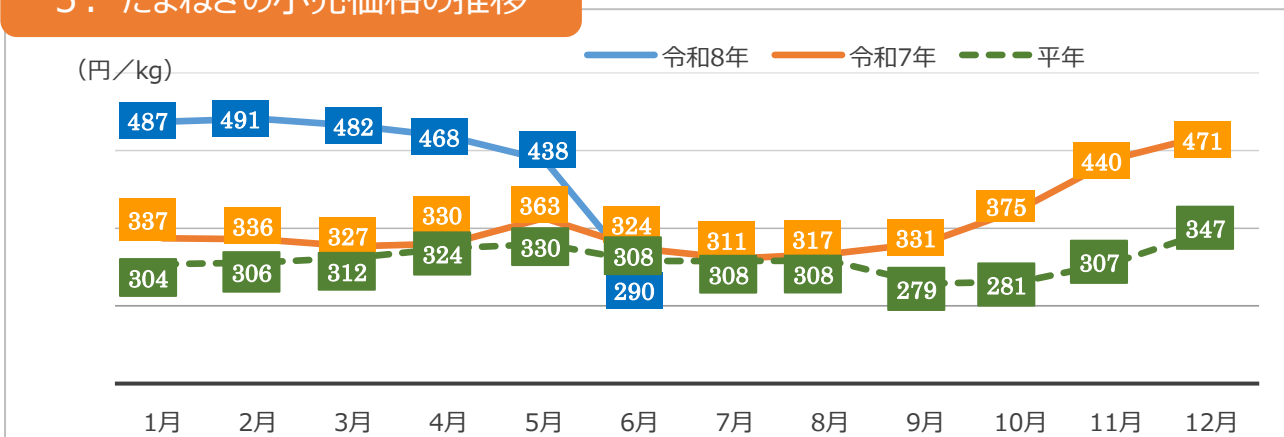
➤ 前年比：97%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (5/21)	前年並み	やや良	早い	-
愛知県碧南市 (5/12)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (6/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県豊南 (5/20)	増加	平年並み	早い	早い
愛媛県西条市 (5/20)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県白石 (6/4)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



兵庫県淡路島：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

週別の天候				
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

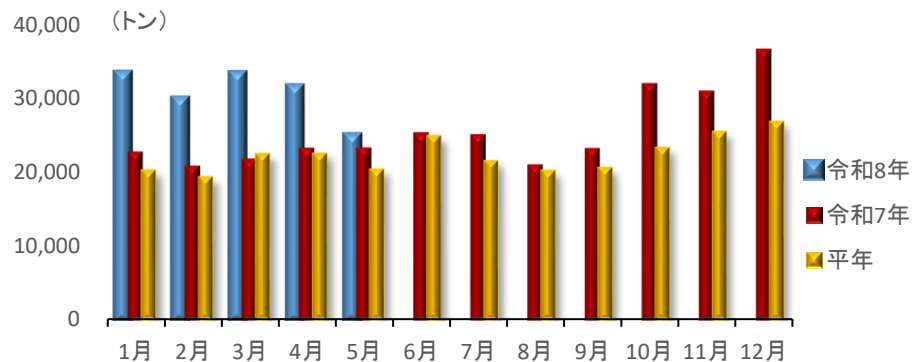
○24,863 t (5月輸入量)

➢ 前年同月比：107%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 22,539 トン
- 2位 ニュージーランド 1,911 トン
- 3位 豪州 412 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、兵庫・佐賀産主体の出荷で、早生品種から中生品種の切り替わりとなった。佐賀産の出荷ピークが過ぎて入荷量が減少したことから、旬を追うごとに価格は上昇したが、月を通して平年を下回って推移した。

7月は、兵庫・佐賀産主体で、北海道産も生育順調で、後半から出荷が開始される。出荷量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート (令和8年7月号)



にんじん



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○164 円/kg (7月4日)

➢ 平年比：106%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○416 円/kg

(6月12日全国平均)

➢ 前月比：92%、平年比：102%

➢ 東京：211 円 (3本)

➢ 大阪：191 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：6/20 (前月 5/20)

➢ 大阪：2/10 (前月 4/10)
(機構調べ)

3. 家計消費動向

○222g/人 (5月全国平均)

➢ 前月比：105%

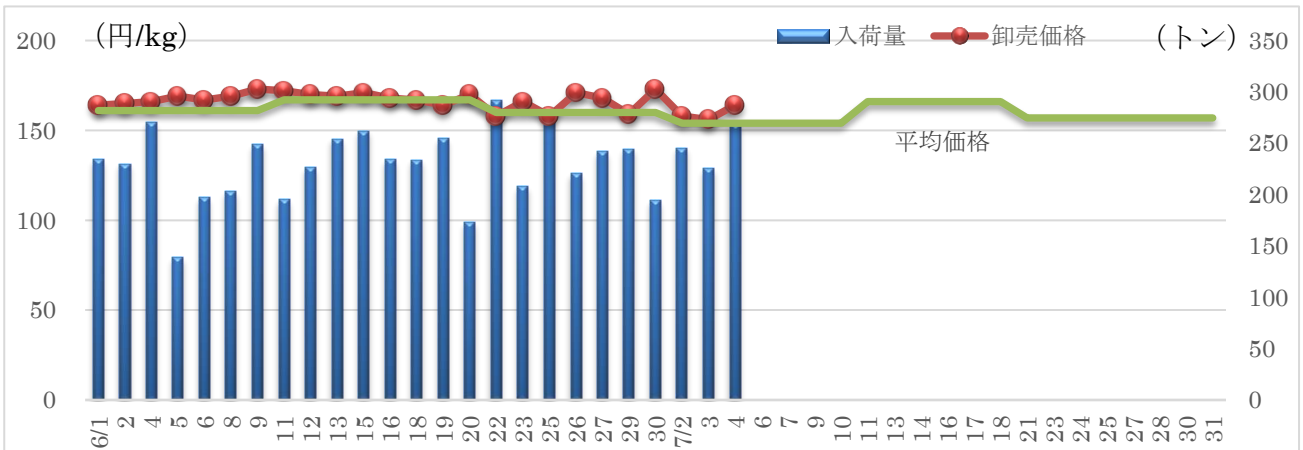
➢ 前年同月比：98%

○2,497g/人 (2025 年年間)

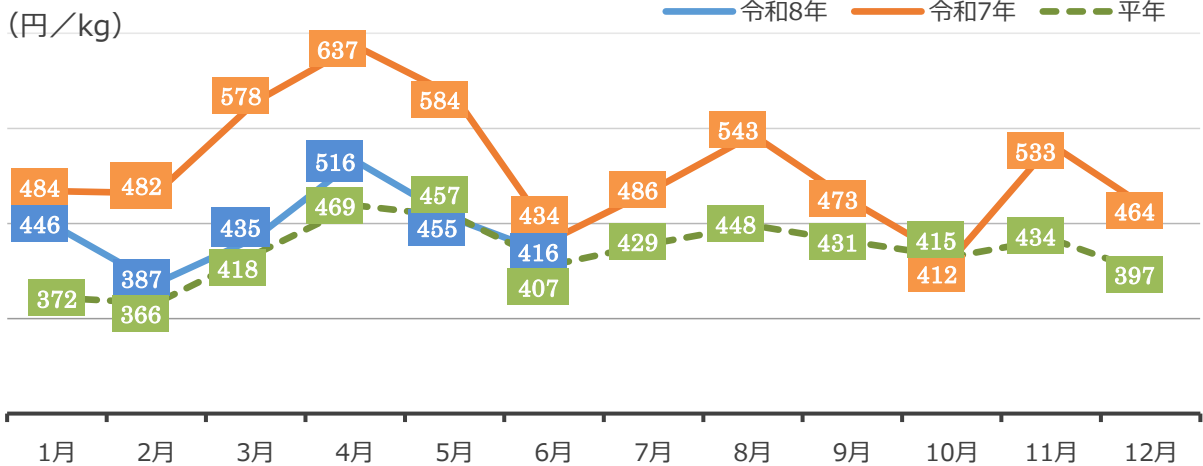
➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (6/11)	前年並み	平年並み	平年並み	—
青森県三沢 (4/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (4/21)	前年並み	平年並み	平年並み	早い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



北海道富良野市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

週別の天候				
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

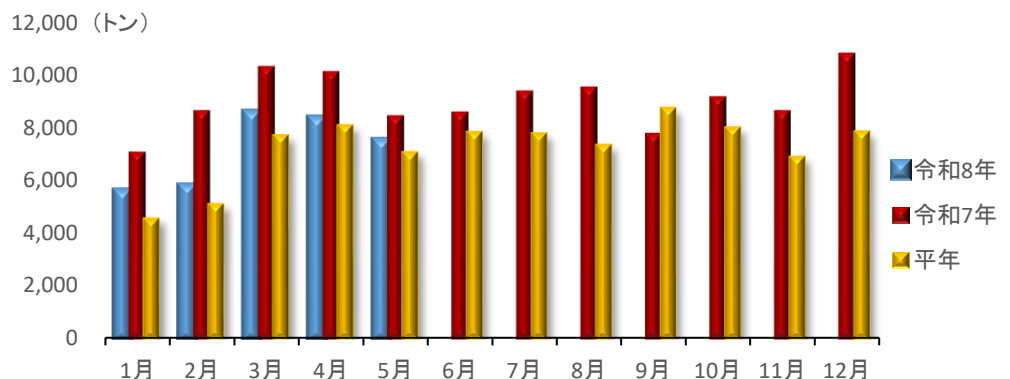
○7,495 トン (5月輸入量)

➢ 前年同月比：89%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 7,175 トン
- 2位 豪州 274 トン
- 3位 台湾 23 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、千葉産主体の入荷となった。月後半より北日本産も入荷された。主産地の生育はおおむね順調で安定した入荷となり、価格は平年並みとなった。

7月は、千葉産から青森・北海道産に移行される。両産地とも生育順調で、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年7月号）



はくさい



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○**66 円/kg**（7月4日）

➢ 平年比：102%

○7月の価格見通し

平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○**209 円/kg**

（6月12日全国平均）

➢ 前月比：99%、平年比：89%

➢ 東京：150 円（1/4 玉）

➢ 大阪：153 円（1/4 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：2/20（前月 5/20）

➢ 大阪：1/10（前月 1/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○**125g/人**（5月全国平均）

➢ 前月比：100%

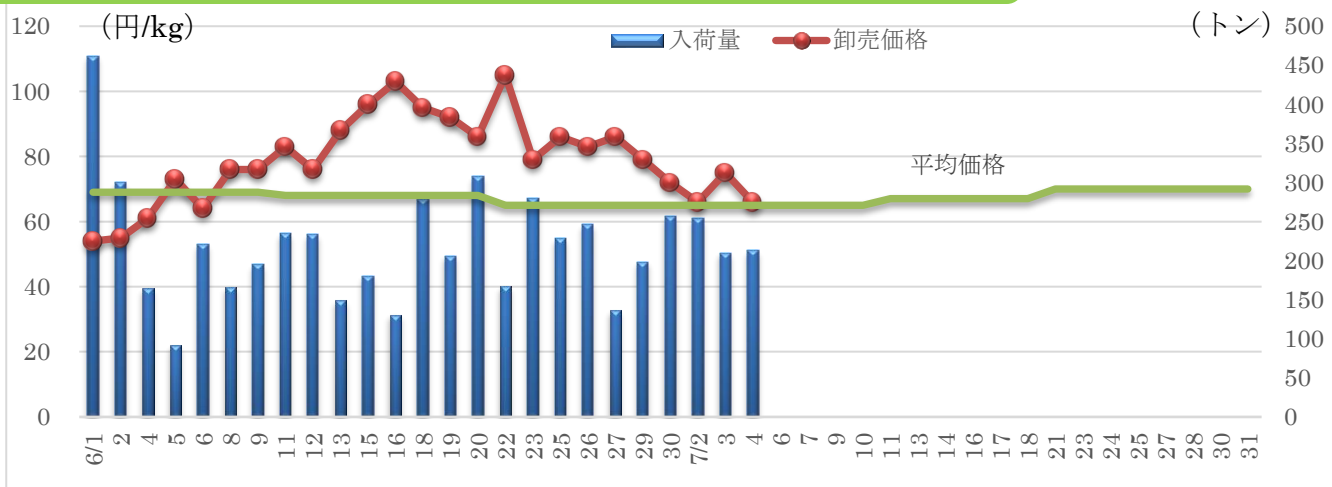
➢ 前年同月比：88%

○**2,533g/人**（2025 年年間）

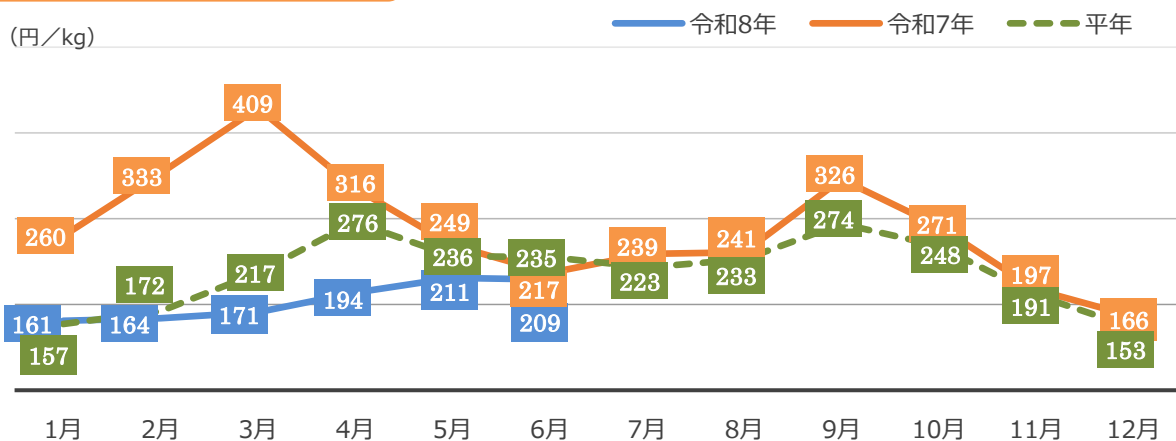
➢ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



5. はくさいの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県あがつま (6/22)	前年並み	平年並み	早い	早い
長野県南佐久 (6/8)	減少	豊作	早い	早い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



長野県南佐久：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

		週別の天候		
7/4~7/10		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
7/11~7/17		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
7/18~7/31		北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (はくさい)

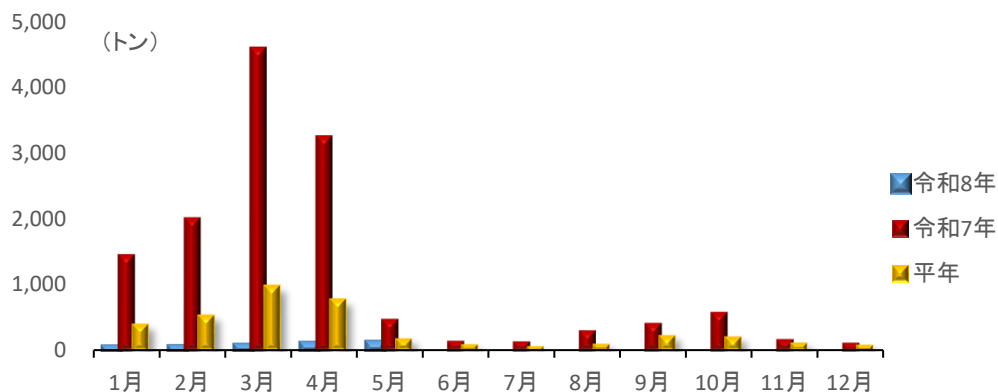
○96 t (5月輸入量)

➢ 前年同月比：21%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、長野・茨城産中心の入荷となった。上旬から中旬にかけての低温等の影響から入荷が伸びずに、上旬は平年を下回っていた価格が上昇し、中旬以降は平年を上回った。

7月は、長野・群馬産主体の出荷となる。6月の低温で一時的に生育が遅れたが、気温の上昇により回復傾向となり、出荷量は平年をやや上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート (令和8年7月号)



レタス



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○141円/kg (7月4日)

➢ 平年比：118%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○349円/kg

(6月12日全国平均)

➢ 前月比：87%、平年比：99%

➢ 東京：154円 (1玉)

➢ 大阪：172円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月 8/20)

➢ 大阪：2/10 (前月 4/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○218g/人 (5月全国平均)

➢ 前月比：127%

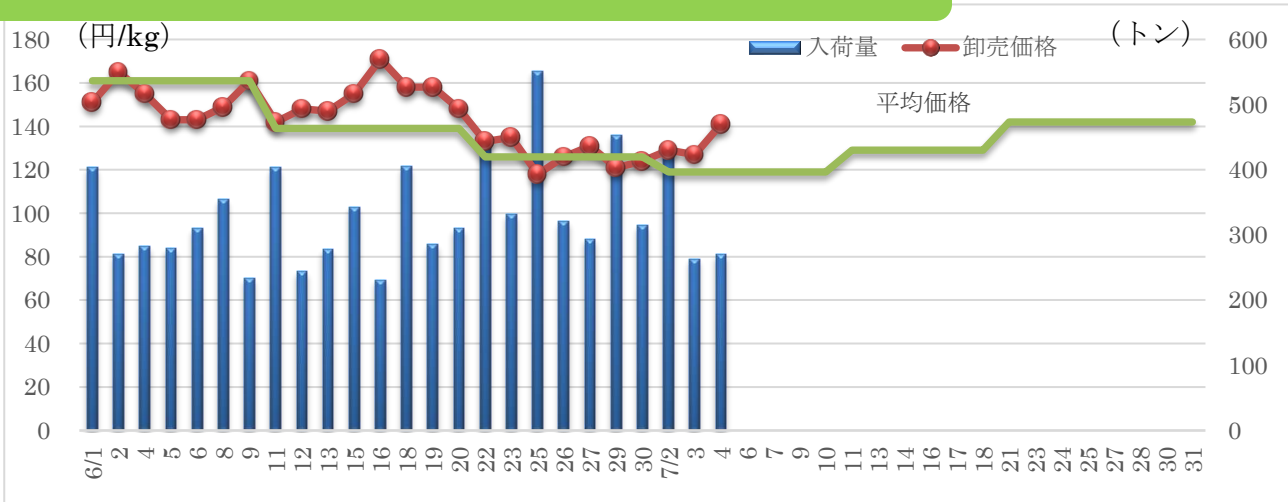
➢ 前年同月比：93%

○2,030g/人 (2025年年間)

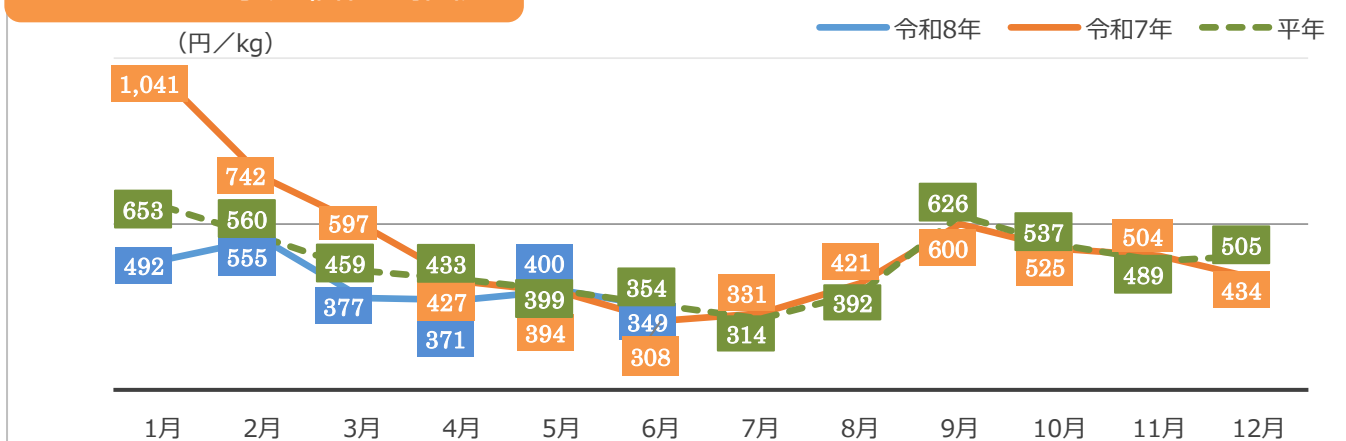
➢ 前年比：107%

(総務省統計局家計調査)

4. レタスの卸売数量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県奥中山 (5/14)	減少	-	平年並み	-
群馬県あがつま (6/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久 (6/8)	減少	豊作	早い	早い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



長野県南佐久：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

		週別の天候		
7/4~7/10		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
7/11~7/17		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
7/18~7/31		北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮結球レタス)

○ 0 t (5月輸入量)

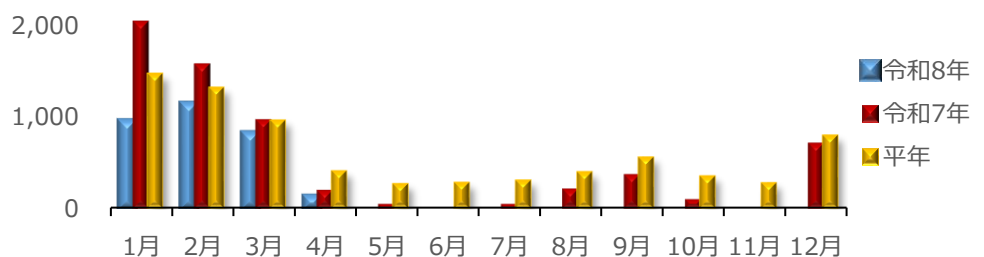
3,000 (トン)

➤ 前年同月比：0%

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、長野・群馬産主体の入荷となった。長野産が本格化して上旬は潤沢感から安くなり、中旬には低温等での生育遅れから入荷が減り価格も上昇したが、下旬には入荷の増加に伴い、価格は平年並みとなった。

7月は、前月に引き続き長野・群馬産主体の出荷となる。両産地とも生育順調で、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

きゅうり

発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○**438 円/kg** (7月4日)

➢ 平年比：153%

○7月の価格見通し

前半はやや平年を上回って推移

後半は平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○**546 円/kg**

(6月12日全国平均)

➢ 前月比：94%、平年比：111%

➢ 東京：190 円 (3本)

➢ 大阪：61 円 (1本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月 5/20)

➢ 大阪：5/10 (前月 2/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○**283 g/人** (5月全国平均)

➢ 前月比：140%

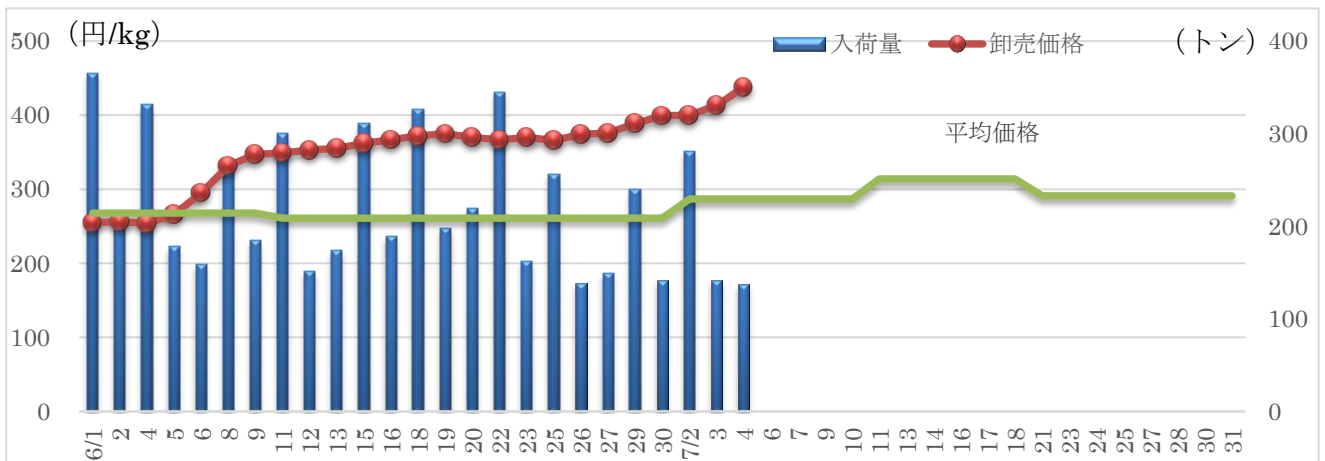
➢ 前年同月比：102%

○**2,283 g/人** (2025年間)

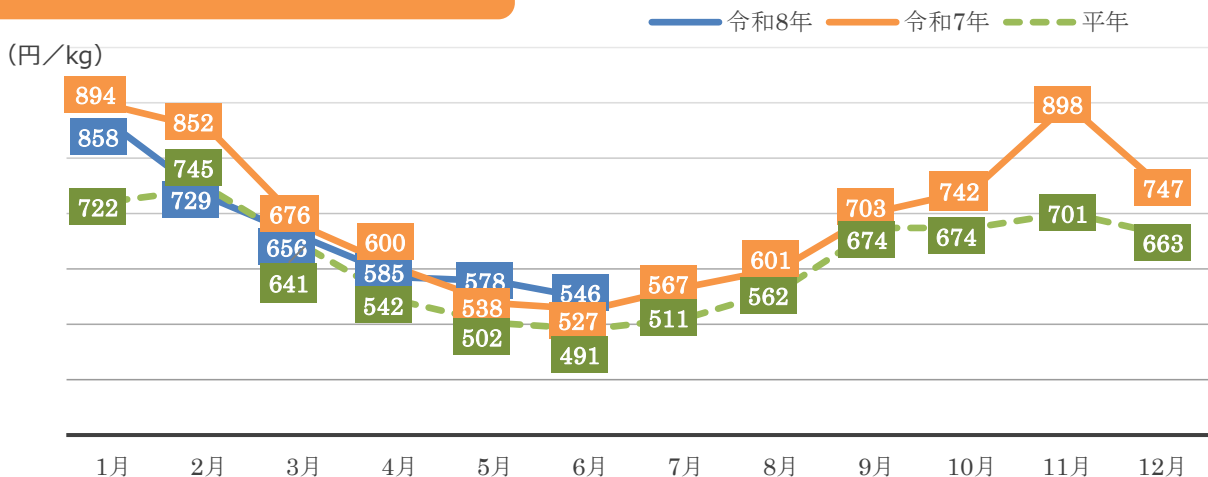
➢ 前年比：101%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (6/25)	減少	-	遅い	遅い
宮城県みやぎ仙南 (6/16)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
秋田県JAかづの (6/9)	前年並み	-	遅い	-
山形県山形 (6/10)	前年並み	平年並み	平年並み	-
福島県福島南部 (6/16)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
和歌山県紀ノ川中央 (6/18)	前年並み	-	平年並み	-
愛媛県周桑 (6/11)	前年並み	-	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



愛媛県周桑：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

週別の天候				
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

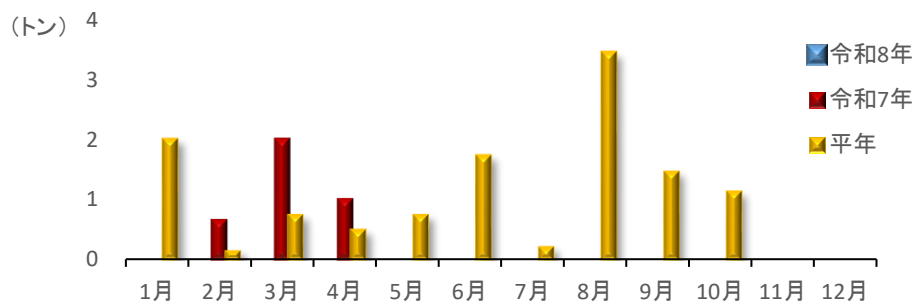
○ 0 t (5月輸入量)

➢ 前年同月比：0%

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、埼玉・群馬・東北産中心の入荷となった。終盤を迎えた冬春産地が梅雨入りで数量の減少に加え、後続の夏秋産地は曇天・低温等の影響で出荷量が伸びずに端境となり、月を通して平年を上回る価格となった。

7月は、福島産主体の出荷となる。月前半は6月の低温・曇雨天で一時的に生育遅延する産地もあり、価格はやや平年を上回るが、月後半に気温が上昇すれば出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年7月号）



トマト



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○481 円/kg（7月4日）

➤ 平年比：136%

○7月の価格見通し

前半はやや平年を上回
って推移

後半は平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○666 円/kg

（6月12日全国平均）

➤ 前月比：102%、平年比：112%

➤ 東京：341 円（4 個）

➤ 大阪：146 円（1 個）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：8/20（前月 13/20）

➤ 大阪：2/10（前月 2/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○415 g/人（5月全国平均）

➤ 前月比：130%

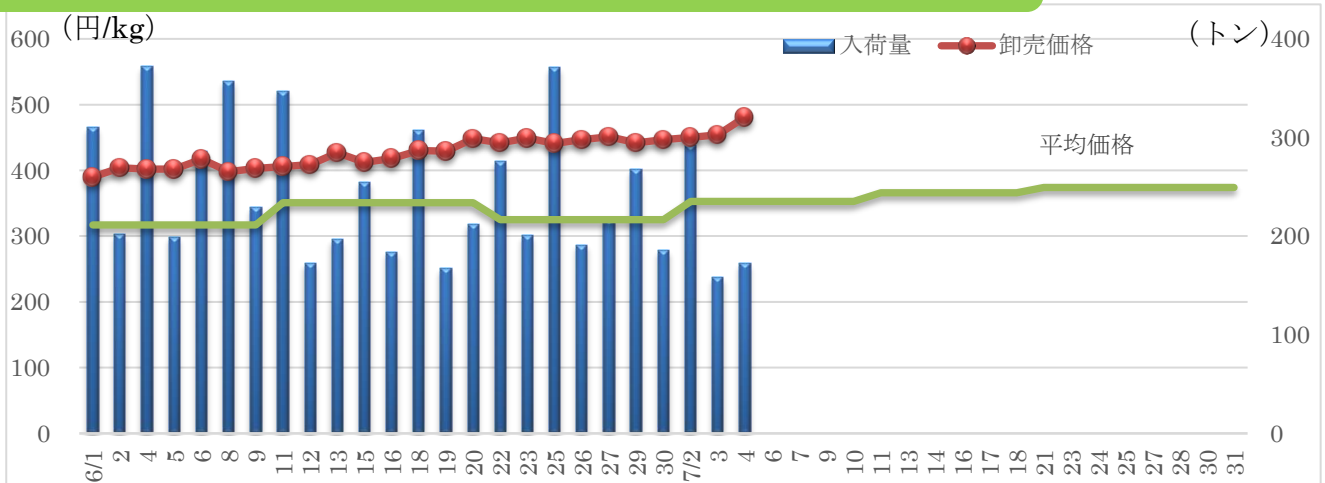
➤ 前年同月比：102%

○3,297 g/人（2025 年年間）

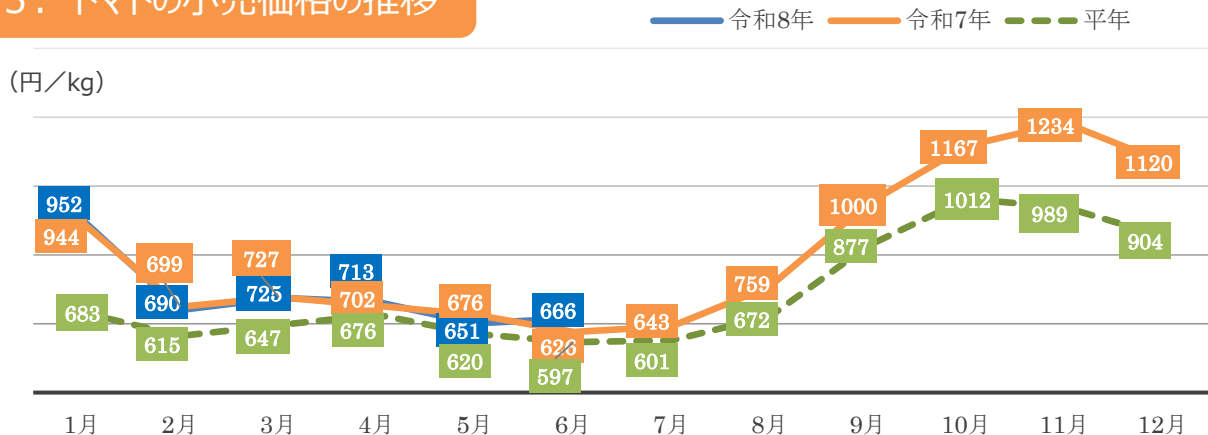
➤ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. トマトの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽中部 (6/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福島県福島南部 (6/16)	前年並み	平年並み	平年並み	-
岐阜県飛騨 (6/16)	増加	平年並み	早い	平年並み
静岡県小笠 (大玉) (6/16)	前年並み	やや不良	平年並み	-
山口県阿東地区 (6/22)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
大分県竹田市 (5/13)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島南部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

週別の天候				
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

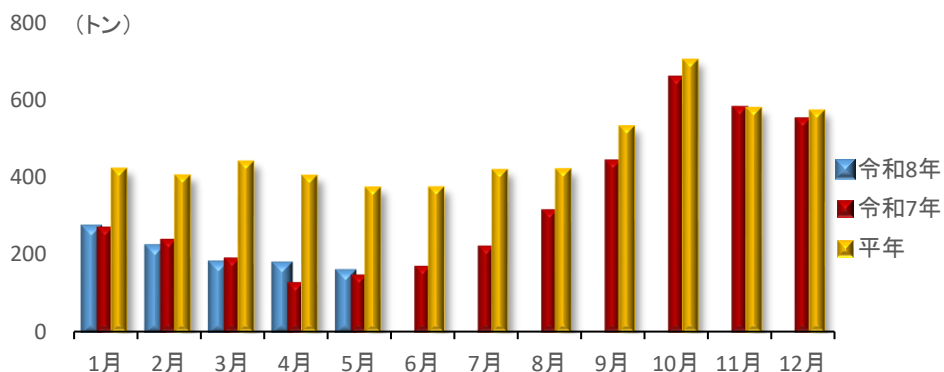
○151トン (5月輸入量)

➤ 前年同月比：104%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 123トン
- 2位 カナダ 18トン
- 3位 メキシコ 6トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、熊本・栃木・愛知産中心の入荷となった。きゅうり同様に冬春産地と後続の夏秋産地との間に端境ができ、旬を追うごとに価格が上昇して月を通して平年を大幅に上回る価格となった。

7月は、北海道・青森産主体の出荷となる。主産地の生育は概ね順調である。月前半は、冬春産地の前進化により出荷の切り上がりが早まり、出荷量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。月後半は主産地の出荷が増加し、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年7月号）



ねぎ



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○479 円/kg（7月4日）

➢ 平年比：112%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○811 円/kg

（6月12日全国平均）

➢ 前月比：118%、平年比：100%

➢ 東京：208 円（2本）

➢ 大阪：146 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月9/20）

➢ 大阪：1/10（前月1/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○101 g/人（5月全国平均）

➢ 前月比：83%

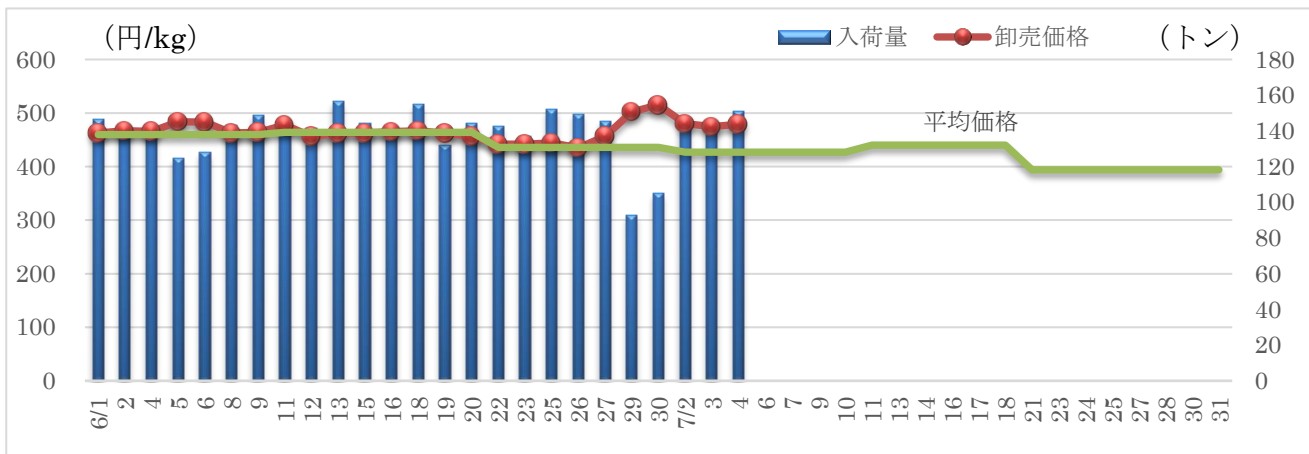
➢ 前年同月比：107%

○1,407 g/人（2025年年間）

➢ 前年比：96%

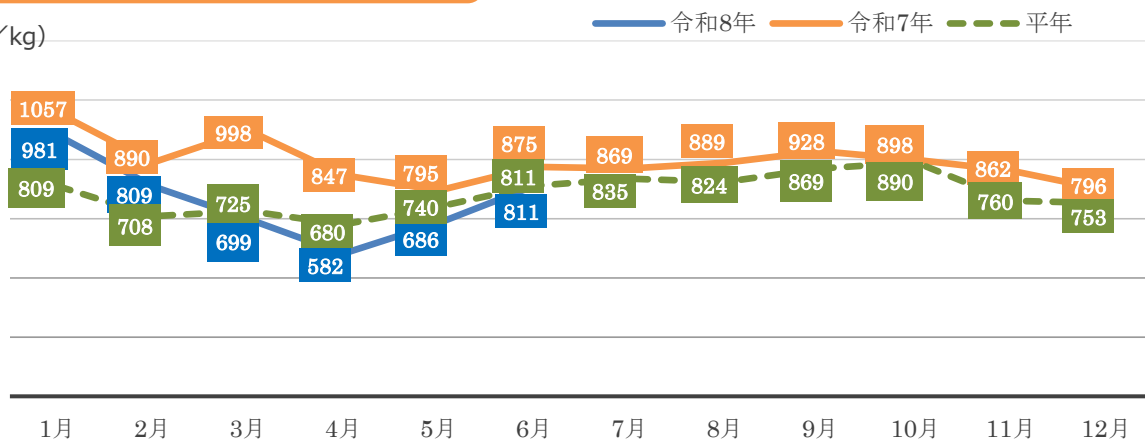
（総務省統計局家計調査）

4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. ねぎの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (5/27)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
宮城県中新田・加美町 (6/4)	前年並み	平年並み	平年並み	-
秋田県能代 (6/24)	前年並み	やや良	早い	早い
福島県福島南部 (8/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
茨城県西 (6/17)	前年並み	やや良	やや早い～ 平年並み	平年並み
埼玉県JAふかや南部 (5/29)	前年並み	平年並み	平年並み	-
鳥取県鳥取西部 (6/8)	前年並み	やや不良	遅い	-
大分県豊後高田市 (5/27)	前年並み	やや不良	遅い	遅い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



埼玉県 JA ふかや南部：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

週別の天候				
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50%	少30 並30 多40%	少40 並30 多30%
	太平洋側	高い見込み	ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50%	少30 並30 多40%	少40 並30 多30%
	太平洋側	高い見込み	ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60%	少40 並40 多20%	少30 並30 多40%
	太平洋側	高い見込み	平年並か少ない見込み	ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

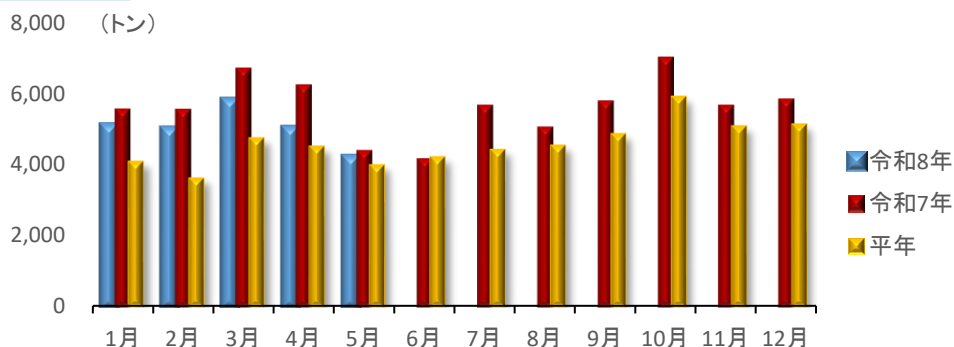
○4,187トン (5月輸入量)

➢ 前年同月比：96%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、茨城・千葉産主体の入荷となった。両産地とも生育はおおむね順調であったことから、月を通して平年並みの価格となった。

7月も、茨城・千葉産主体の出荷となる。主産地の生育はおおむね順調なことから、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課